

グローバルジェネレーション

— Global Generation —



松山市と姉妹都市提携を結ぶドイツ南部の町フライブルクで行われる少し変わったカルチャープロジェクト。現代の若者のライフスタイル・人生観などをテーマにフライブルク市の姉妹都市であるアメリカ・マディソン市、イラン・イスファハン市、ドイツ・フライブルク市、そして日本・松山市より若手芸術家がフライブルク市に集まり、各国の若者の今を自由に表現してもらうプロジェクトです。



(写真:大聖堂)

開催地 フライブルク市

人口約22万人のドイツ・フライブルク市は大学都市、そして環境都市として世界から注目されている町です。町はドイツ南端に位置しドイツでもっとも温暖であると共に、スイス、フランスへの玄関として、また壮大な“黒い森”の入り口として観光の拠点とされています。旧市街地は石畳が敷かれ、町の中心には壮大なミュンスター大聖堂が佇む中世的な街並みです。今年で提携20周年を迎える愛媛県松山市との姉妹都市関係は、アジアとヨーロッパという距離を隔てながらも今日まで様々な交流活動が行われてきました。

プロジェクトの概要

2008年6月13日～16日開催の姉妹都市フェアの一貫として、6月7日より3週間行われるこのプロジェクトは、フライブルク市の姉妹市である松山市、マディソン市、イスファハン市から80年前後に生まれた若手芸術家がフライブルクに集まり、各国の“現代・人生観”を多彩に表現するものです。今回のテーマとして以下の内容などが挙げられます。

- A) 若者たちは何に挑戦し闘っているのか。どのような現代社会の流行、変化に若者たちは曝され、彼らの夢、目標 “人生観” に影響を受けているのか？
- B) どのような先入観を若者たちは異文化に対して持っているのか。文化交流とはどういう意味を持ち始めたのか？
- C) 先入観をもった国に実際出会った時、それはどう変化するのか？

“人生観”の意味する先には、若者たちが人として生きる為の目標、希望、創造、アイデアがあるのではないのでしょうか。このプロジェクトでは、今を生きる世代の人々の“人生観”と“現実”を体験し、そしてこの体験を元に、それらをまた違った角度から見つめ表現するものです。

特にこのプロジェクトで注目したいのは、各国の人々の間で流れる時間におけるテーマ、たとえば家族、仕事、海外生活体験、コミュニケーション、宗教などに対する考え方です。

絶え間ない模索と努力の中で若者は社会で勝ち残ろうとし、チャンスを探り世界が変わっていきます。そんな中で“人生観”とは何なのでしょう。それを表現するとどうなるのか、というのがコンセプトです。表現方法として、一つの居住空間が用意されます。各国1部屋ずつ用意されており、その居住空間自体が今回一つのアトリエとなり、各国の部屋自体を一つの“作品”として自由に表現します。またWEBサイトやカタログなども用意され、作品の紹介や芸術家の紹介もされます。(図：住居空間予想図。市内設置予定)



オルガナイザー

団体 artoholics e.V. Zentrum für Kreativität (アーツホリックス団体 クレアティブ)

責任者 Oliver Kremershof, Robin Resch, Lennart Sieber. 日本語担当 大門 学

住所 Marchstr. 1 79115 Freiburg Germany

Tel. (ドイツ語) +49 (0) 761/6129288

Mail. (ドイツ語・英語) Lennart.Siebert@gmx.de (日本語) manabu_88@hotmail.co.jp

<http://www.global-generation.net/> (英語・ドイツ語)

協賛・スポンサー



フライブルク市



フライブルク大学



Literaturbüro Freiburg
Literatur Forum Südwest e.V.

文学センター フライブルク



ユングス・フライブル



Landeszentrale für politische Bildung
Baden-Württemberg

州中央政治専門学校
バーデンブルテンベルク



英会話協会 カールシュルツハウ
ー



フライブルク・マディソン協会



Langenscheidt

辞書 ランゲンシャイド



ドイツ語学校ゲーテ・インスティトゥ
ート フライブルク

そのほか、市内の銀行など多数のご協力の下、このプロジェクトは運営されます。

参加資格

1980年に生まれた芸術家（特例あり）で、5月下旬（もしくは6月初旬）より6月末までフライブルク市に滞在できる方。参加者多数の場合、ドイツ人芸術家による選考が行われます。

待遇

- ・ 宿泊先は無料で提供されます。
- ・ ギャラリー、アトリエを紹介されます。
- ・ 作品の日本への送料は大きさ、重量によっては主催者側が負担します。
- ・ 週末のスイス、フランスなどへのエクスカージョンは企画されています。
- ・ 日本語が話せるスタッフがサポートいたします。
- ・ ご希望によりドイツ語学校ゲーテ・インスティトゥートの5月末より3週間のコースを無料で受けることができます。

お問い合わせ、お申し込み：

Mail.（日本語） manabu_88@hotmail.co.jp 担当 大門

（ドイツ語・英語） Lennart.Siebert@gmx.de

Tel.（ドイツ語・英語） +49 (0) 761/6129288

住所.Marchstr.1 79115 Freiburg Germany

artoholics e.V. Zentrum für Kreativität

<http://www.global-generation.net/>（英語・ドイツ語）